

令和4年度第58回佐賀県スポーツ少年団大会陸上競技 実施要項

1. 趣 旨 県下スポーツ少年団の活性化を促進し、スポーツを通じて団員相互の交流と親睦を深め、心身ともに健康な少年の育成をはかる。
2. 主 催 (公財) 佐賀県スポーツ協会 佐賀県スポーツ少年団
3. 主 管 唐津市陸上競技協会
4. 後 援 佐賀県・佐賀県教育委員会・唐津市・伊万里市・有田町
唐津市教育委員会・伊万里市教育委員会、有田町教育委員会
5. 期 日 令和4年7月2日(土)
※開始時間等は、(公財)佐賀県スポーツ協会ホームページに掲載します。
6. 会 場 唐津市陸上競技場(唐津市和多田大土井1番1号)

7. 参加資格

- ① 令和4年度日本スポーツ少年団に登録する指導者・役員・スタッフ及び団員であること。
- ② 参加単位団の指導者のうち、原則として1名はスポーツ少年団の理念を学んだ者〔令和元(2019)年度スポーツ少年団認定育成員・認定員又はスタートコーチ(スポーツ少年団)資格保有者又は令和4年度スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会修了見込者〕であること。
- ③ 保護者に大会参加の承諾を得た上、通学校長に届け出を行うこと。
- ④ 参加者は、必ずスポーツ安全保険に加入していること。
- ⑤ 原則として未登録者(団)は出場できない。

但し、開催市町を拠点に活動する地元少年スポーツ団体は、特別枠として2団まで参加を認める。
(参加者は必ず保険に加入していること。指導者のうち、原則として1名は認定育成員・認定員又はJSP0公認スポーツ指導者資格又は競技別指導者資格を保有していることを条件とする。)

8. 競技種別及び種目

種別		種目
小学生 (男女)	低学年(1, 2年)	60m・100m・走幅跳・ジャベリックホールド投・4×100m
	中学年(3, 4年)	60m・100m・走幅跳・ジャベリックホールド投・4×100m
	高学年(5, 6年)	60m・100m・800m・走幅跳・走高跳・ ジャベリックホールド投・4×100m
中学生男子		100m・200m・800m・走幅跳・ジャベリックホールド投・ 4×100m
中学生女子		100m・200m・800m・走幅跳・ジャベリックホールド投・ 4×100m

9. チーム編成

- ① リレーの選手は1チーム6名以内で編成し、その中から選考すること。
ただし、低学年・中学年・高学年のメンバーを混成して編成する際は、該当年上学年の部に出場すること。
- ② 参加者は、小学生(低学年・中学年)は1人1種目(リレーを除く)のみ出場できる。
小学生(高学年)と中学生は、1人2種目(リレーを除く)まで出場できる。
ただしフィールド種目を2種目出場することは競技時間の編成上できない。

10. 競技方法

- ① トラック競技の各種目とも予選、決勝を行う。ただし、参加人数（8人以下）によっては予選を免除し、決勝のみとする。
フィールド競技（走幅跳とジャベリックボール投）は全員3回の試技で競技を行う。
リレー競技については、タイムレース決勝とする。（予選は行わない）
- ② トラック競技（リレーを除く）決勝について、特別枠参加者は3名以内とする。
- ③ 競技規則は2022年度（公財）日本陸上競技連盟規則に準ずる。
- ④ 全種目男女別（小学生混合リレーを除く）、小学生低学年の部（1・2年生）小学生中学年の部（3・4年生）小学生高学年の部（5・6年生）中学生の男女の部で行う。
- ⑤ WA規則第143条（TR5：シューズ・靴底の厚さ）については、本大会は適応しない。
※日頃練習で使用しているシューズで参加してもよい。

11. 表彰 各種別・種目の1位～3位を表彰する。

12. 参加申込

- ① **参加する団**は、別紙「参加申込書」にて所管市町スポーツ少年団事務局までお申込ください。
- ② **各市町スポーツ少年団事務局**は、取りまとめた参加申込書を下記の県スポーツ少年団事務局まで Excelデータ（電子媒体）にてご提出ください。
▶ 提出期限：**令和4年6月3日（金）必着**
公益財団法人佐賀県スポーツ協会 佐賀県スポーツ少年団事務局宛
E-mail：kentaikyous8@sagaken-sports.com / TEL:0952-30-7716

13. その他

- ① 選手の変更は原則として認めない。
- ② 選手のユニホームに、下記様式のアスリートビブス（ゼッケン）を胸と背につける。
横20cm×縦15cm

団名
氏名
- ③ スパイク使用は認めるが、安全に十分注意すること。
- ④ トラック競技（400mまで）のスタートは、クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。なお、同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者は失格とする。※中学生は正規のスタート方法（一発失格あり）とする。
- ⑤ トラック競技のスタート合図は、イングリッシュコールとする。
- ⑥ 走幅跳の計測は、踏切板の端より計測する。（正規の計測で行う）
なお、小学低学年の走幅跳は、特設踏切ライン（幅は踏切板と同じ幅とする）を設置する。
- ⑦ 走高跳（はさみ跳び）は、マットの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。
- ⑧ ジャベリックボール投の試技はボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。羽だけを持って投げることは禁止する。なお、助走距離は15m以内とする。
- ⑨ 参加申込書の氏名上に、必ずふりがなを記入し、男子は黒字、女子は赤字で記入すること。
- ⑩ 大会で発生した傷病については、応急処置のみ各会場にて行う。
- ⑪ 本事業において撮影された写真等は、本協会ホームページや各種報告資料に掲載することがありますので、予めご了承ください。
- ⑫ 大会参加に際して提供された個人情報については、大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- ⑬ 大会関係者（応援者等を含む）の大会期間中における怪我や事故については、それぞれ十分気をつけて行動していただきますようお願いいたします。
- ⑭ 本大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等の観点により、全員マスク着用（乳児を除く）で会場内に入場してください。（大会当日 37.5 度以上の発熱がある方は、入場をお控えください。）また、声を出しての応援は行わず、拍手による応援を行うこと。

- ⑮ 新型コロナウイルス感染拡大状況等によっては、開催を延期又は中止とする場合があります。その場合は、本協会ホームページ等を通じて事前にお知らせいたします。
- ⑯ **新型コロナウイルス感染防止対策関係の書類提出について**
大会参加者は、「体調に関するチェック票(様式1)」「入場者名簿(様式2)」を大会当日受付時に提出してください。
- ・参加申込書に記載されている者(エントリー選手)は、大会1週間前から大会当日の朝(6月25日～7月2日)の検温を「【大会前】体調管理チェックシート」に記録し監督へ報告する。監督は内容確認後に各個人へ返却する。
なお、このチェックシートは少なくとも1か月は個人で保管する。
- ※団員以外の参加者(監督、指導者、競技役員、大会運営関係者等)についても、上記と同様に体調管理(大会前・大会当日・大会後)を行うこと。
- ・「【大会後/個人管理用】体調管理チェックシート」は、大会に参加した団員(競技に参加した団員)が、大会終了の翌日から2週間(7月3日～7月17日)の検温を記録し、少なくとも1か月は個人で保管する。体調管理チェックシートについては、個人保管とし提出の必要はありません。ただし、感染者またはその疑いのある方が発見された場合には、保健所・行政機関等に提出してもらうことがあります。予めご了承ください。
 - ・本大会に係る新型コロナウイルス感染症対策等の連絡につきましては、別紙参加申込書に記載の申込責任者メールアドレスへ別途お知らせいたします。

本大会は、SSP(SAGAスポーツピラミッド)構想に賛同した企業・団体からの寄付金等を活用して実施しています。